

出雲農林が全国初の試み



登校後すぐに朝清掃をする生徒たち

奇跡を起こせ！朝清掃

全国で初の取り組みを本校がおこなうことになった。それは、朝礼前に掃除をすることである。今までは、昼休み後にしていたのだが、きれいな

環境の中で朝礼を迎え、すがすがしい気持ちで一日をスタートする。

生徒・教員全体で学校の美化意識を向上させる。という目標に向かって出雲農林高校の生徒・教員一丸となって奇跡を起こそうと取り組みを開始した。この活動が成果を生めば、教室にある「ゴミ箱を撤去し、自分の出したゴミは自分で片付けること」で、自分の通う学校を大切にすることを身につけた人間なることを最終目標としている。早くも昨年度の四月と比較し、遅刻者数が減少している。

受賞ラッシュ！ 出農飛

ウエイトリフティング部

小川君 遠藤君活躍
動物科学科 大動物部門

中国地区大会で活躍

本校W・L部が全国の舞台で大活躍をした。

三月に金沢市でおこなわれた全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会で、小川宏和君(環境科学科三年)と遠藤佳孝君(食品科学科三年)が出場。小川君は八十五キ級でスナッチ

二位、ジャーク四位でトータル三位の成績を収めた。遠藤君は六十九キ級でトータル八位であった。

小川君は、大会前に体調を崩したが、日々の練習でしっかりと努力していたので、不安はなく安心して大会に臨めた。



話していた。

中国大会で二席

動物科学科で飼育している乳牛二頭がB&W中国大会でともに二席となった。この大会は四月八日に岡山県で開催され、ブクが育てた乳牛が多く出場する中、健闘した。大会に出場したのは、動物科学科二年

出雲農林の緑化活動、実を結ぶ

内閣総理大臣から表彰



樹木学習園完成

三月二十九日に念願の樹木学習園が完成した。この学習園により、環境科学科の造園デザインコース生にとっては実際に樹木を観察できるなど様々な学習効果が期待される。

環境科学科が中心に取組んできた学校緑化事業が緑化推進運動功労者賞を受賞することとなった。四年前から、本格的に取り組み、全校生徒が参加したアジサイの植栽や卒業記念植樹、また保護者の緑化活動への参加等、これらの活動内容が表彰されるのは、全国の小中高等学校で出雲農林一校である。本校を代表して、堀内有実さん(植物科学科三年生)、飯塚義信くん(環境科学科三年生)が四月二十七日に東京都千代田区の憲政記念館で

自分と他人を大切にする

学校長 佐野 明

本校には、昭和八年に定められた教育目標(五力条)があります。今年、そこに、自分と他人を大切にするという意味の「自他の敬愛」という一力条を加えることにしました。

知識・技術を身に付け、心身の成長を図り、他人と共生できる社会人になることが、教育の目指すところです。本校生徒がこれを達成するためには、自分を肯定的に受けとめ、自分を大切にすることが必要です。また、自分を尊重するように他人も尊重することが必要です。つまり、「自他の敬愛」が大事だということです。

本校が朝清掃を始めた意義もそこにあります。「友達に迷惑を掛けないよう、朝清掃に間に合うように登校する。身の回りの美化・整頓を行い、ずるずると崩れていくような自分にはならない」ということです。朝、定時に登校し、皆と一緒に清掃し、自分と他人を大切にする姿勢を身に付けようということです。

吉川伽歩さん、小川真奈美さん。春休みも毎日学校に足を運び、牛の体調管理に励み、肉付きを良くするために学校内を散歩させていた努力が実を結んだ。



宿泊研修を終えて



各人の四名の新人生の感想や抱負を紹介しませう。

植物科学科 田中勇人

江津宿泊研修を終えて、僕は、勉強のことや礼儀、友達作りの方法、5分前行動の大切さを学びました。勉強の面では、復習の大切さが分かりました。次に礼の仕方を学びました。私は今まで礼といっても、1つのやり方しか知りませんでした。礼法指導を受けられたのでとてもいい経験になりました。この江津の宿泊研修で学んだことは、普段の学校生活や将来社会に出た時にとっても大切なことばかりなので、ずっと忘れずに学校生活で活かしていきたいです。

環境科学科 井上 太一

僕は集団宿泊研修から、とても大切なことをたくさん学ぶことができませんでした。まず、僕は友達ができるかが一番心配でした。クラス別交流の時に、自分から話しかけると相手も話してくれ、一番の不安だったことも解消されました。2つ目に学んだことは、努力は必ず裏切らないということです。春休み明けの課題テストは皆納得のいく点ではありませんでした。しかし、研修中にあった数学講義、自主学習で集中ノートをまとめることで、研修中のテストでは、クラス全員の点が上がりました。学んだことは他にもありますが、その全てを高校生活で活用できたらいいと思っています。

食品科学科 岡健太

二泊三日の宿泊研修では、高校生活になりたてで

動物科学科 石飛なびき

僕は二泊三日の宿泊研修を忘れませんし、これからもこの企画をぜひ続けていって欲しいと思います。二日間の研修の中で一番心に残ったのは、二日目の夜に行った「炎の芸術(キヤンドルサービス)」です。各科目毎にその科を象徴する図をキヤンドルで表すという内容でした。動物科学科も、それぞれが図案を出し合い、多数決で決めました。知り合ってまだ数日しかたっていない中で話し合いは大変でした。しかし、この「炎の芸術」を成功

研修遠足報告

二十五日に三年生が研修遠足に行きました。生徒に感想を聞きましたので、ご報告します。

植物科学科とつり花回廊

大きな温室があったり、季節の花々が咲き乱れ、とてもきれいでした。ハープの花壇もあり、学校にはないものを見ることになりました。特に、名前が知らなかった花を実物で見ることができたのが勉強になり、花に対しての興味がさらに深まりました。



植物科学科花回廊にて

石見銀山を見ることができ、とても興味を持っていました。見学すると、銀山坑道や昔からの庭園、銀山を中心とした地域づくりを学ぶことができ、昔の人の知恵に感嘆しました。特に庭園では自分たちの勉強にかかわりが深かったです。

動物科学科「アクターズ」シロイルカの幸福のリングを見ることが出来、みんな幸せな気分になりました。今回は水族館のバックヤードを見学させてもらえたり、飼育係りの人から動物についての詳しい話を聞くことができ、学校で学べないようなことを今回の研修遠足で学ぶことができたのが大きな収穫でした。水族館のバックヤードでは、海水をきれいにする機械や温度調節の装置など、動物を責任もって飼育するにはとても多くの機械が必要なおことに驚きました。

PTA総会の連絡 五月十三日に開催

今年度も他校では味わえない出雲農林独自の企画を用意していますので、是非多くの保護者様の参加をお待ちしています。

総会企画内容

- 映像で見る出雲高
時間 十二時四十五分
～十三時十五分
- 出雲高見学ツアー
時間 十三時二十分
～十三時五十分
- 総会
時間 十四時
- 学級懇談 個別懇談
時間 十四時四十分
～十四時五十分
(各教室にて)

*ご子息についての悩み等がありましたら、是非ご相談ください。

5月の行事予定

日	曜	項	目
1	火	追認考査	
2	水		
3	木	建法記念日	
4	金	みどりの日	
5	土	こどもの日	
6	日		
7	月	PTA 評議委員会	
8	火	中間考査時間割発表 尿検査	
9	水	CS (チャレンジショップ)	
10	木		
11	金		
12	土	CS	
13	日	PTA 総会	
14	月		
15	火	中間考査	
16	水	代休(13日)	
17	木	中間考査	
18	金	中間考査、企業見学(3年就職希望)	
19	土		
20	日	測量士補試験	
21	月		
22	火	尿検査(未提出者)	
23	水	CS 一般常識テスト(3年)	
24	木	耳鼻科検診(2・3年希望者)	
25	金	歯科検診(3年) SC	
26	土	CS	
27	日		
28	月		
29	火	歯科検診(1年)	
30	水	歯科検診(2年)	
31	木	内科検診(1年)	

環境科学科「石見銀山」世界遺産に推薦している

チャレンジショップ開店

アイススクリームの販売も目指す
五月九日(水)に本校生産物を販売しているチャレンジショップが開店します。今年度から、農畜産物販売店は「出雲ショップ」となり、新たにアイススクリーム販売店(アイス屋)が加わることになりました。

*五月九日の開店日には、アイス屋は開店されないのをご注意を!

花と緑のフェスティバルに出品

四月二十八日(土)～二十九日(日)に出雲ドームで開催される花と緑のフェスティバルに本校生産物を出品します。販売に植物科学科三年生が参加します。販売予定品は、プレスハム・草花・草花苗・野菜苗など多数予定しています。ぜひ、今週末に足を運んでいただき本校生徒が作った生産物をご購入ください。